

令和2年度 事業報告

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

我が国の人口は、平成20年（1億2,808万人）をピークに、令和3年1月現在1億2,557万人と依然として減少しています。また、65歳以上人口は3,614万人となり、総人口に占める割合（高齢化率）は28.7%で、人口減少と少子高齢化が進み、特に生産年齢（15歳～64歳）の人口が減少しており、人生100年時代と言われる中、「生涯現役社会」の実現に向け、高齢者の活躍がますます重要となっています。

そのような状況の中、当センターでは会員数の減少が進み、退会者数は91人と新規入会者数68人を上回り、前年度比で23人減少して786人となり、6年連続しての減少となりました。会員の平均年齢も73.0歳と、前年度72.5歳と比較して0.5歳高くなっています。

会員拡大に向けては、月2回の入会説明会や「いきいき美容教室」のイベントを兼ねた女性のための入会説明会を開催し、会員拡大を図りましたが、減少に歯止めをかけることはできませんでした。

事業実績につきましては、受託件数は4,069件と前年度比2.9%減となり、就業人員につきましては実人員731人と前年度比3.6%減となり、就業延人員は84,462人と7.3%減少しております。

受託契約額につきましては、令和2年1月に感染が始まった新型コロナウイルスの影響によって、令和2年4月には前年比87%に落込み、徐々に回復してきましたが、総額452,083千円と前年度比5.3%減少しております。

また、派遣事業の契約件数は32件と前年度比27.3%減で、契約金額は15,521千円と前年度比14.6%減になっています。

契約額の減少傾向が続いており、シルバー事業の根幹である会員の増強や就業の拡大に向けた更なる取組みが重要となっています。

また、地域社会づくりに寄与するために始めた「空き家等管理代行業務」や高齢者等のち

よつとした仕事を引き受ける「ちょこっとサポート業務」の事業拡大を図りました。

今後におきましても、健康で働く意欲を持つ定年退職者等の高齢者の希望に応じた臨時的就業又はその他の軽易な業務に係る就業の機会を確保し、これらの者に対して組織的に提供することにより、高齢者の生きがいの充実、福祉の増進並びに社会参加の推進を図り、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに寄与できるセンターを目指してまいります。

次に、令和2年度に実施しました各項目について報告します。

1 安全就業の徹底

安全就業を最重要課題として位置づけ、就業中や途上の事故、損害賠償事故の事故ゼロを目指して、会員の安全意識の向上と安全就業の徹底を促すために安全パトロールを実施しました。

また、草刈機による飛び石事故が多いことから、これまで草刈機の特性と危険性の講習や飛び石体験を実施していましたが、新型コロナウイルス感染防止のため今年度は実施を見送りました。

しかしながら、令和2年度飛び石による事故発生件数は0件となっておりますが、傷害事故は8件となっており、生きがいくりのために就業している中で傷害事故が発生することはあってはならないことであり、更なる事故防止の啓発や作業前の現場確認の徹底、安全防具の着用徹底に努めてまいります。

2 適正就業及び就業機会の推進

法令を順守した適正就業を目指し、会員及び発注者等へ機会あるごとに適正就業の趣旨を説明して、協力と理解を求めてきました。また、多様化する発注者のニーズに対応するため、会員の確保と派遣事業を推進するなど、今後においても適正就業に努めてまいります。

3 講習会、講演会の実施

新型コロナウイルスの感染防止のため、例年実施していましたが講習会や講演会の多く

が実施できなくなり、以下の講習会のみ実施しました。

- (1) 松の木剪定講習会（20名参加）
- (2) チェーンソー安全講習会（17名参加）

4 普及啓発活動

会員及び就業機会の拡大を図るため、会報紙「シルバーだより」の発行や新入会員が減少していることから入会啓発用のチラシを配布して、地域住民の方にシルバー人材センターの状況をお知らせしました。

また、入会説明会を月2回開催し（太子支部、御津事業所は随時説明）、会員の確保に努めました。（参加者 男性57名 女性32名）さらに、女性会員を確保するために「いきいき美容教室」を兼ねて女性の入会説明会を実施しました。（参加者10名）

また、会員・発注者・これから会員になろうとする方に対して、「だれでも、いつでも、豊富な情報」を伝えるため、インターネットのホームページにおいてシルバー人材センターの事業説明や年間の活動状況について写真を添えて周知しました。

5 組織の充実

理事会、安全委員会、互助部会会議、職群班会議を開催し、円滑な事業運営に努めました。

また、本部、支部、事業所それぞれが連携、情報交換を図り、効率的、効果的な事業運営を推進するため毎月事務連絡会議を開催しました。

6 その他の事業

- (1) 会員相互の親睦と連帯意識の高揚を図るため、広域でのグラウンドゴルフ大会（参加者89名）等を実施し、相互の交流に努めました。なお、支部・事業所ごとで例年実施している研修旅行は、新型コロナウイルスの感染防止のため実施できませんでした。

（新宮事業所のみ実施）

- (2) 会員のボランティア活動として、公共施設等の清掃作業等を行い、多数の会員の参加を得ることができました。
- (3) 引き続き、たつの市福祉会館の指定管理及び独自事業の「貸衣裳事業」に取り組みました。
- (4) 創立30周年記念イベントを開催する予定でありましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、記念イベントを中止し記念誌のみ発刊しました。